

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 5 年 11 月 21 日 (2023.11.21)

【公開番号】特開 2023-52795 (P2023-52795A)

【公開日】令和 5 年 4 月 12 日 (2023.4.12)

【年通号数】公開公報 (特許) 2023-068

【出願番号】特願 2023-12940 (P2023-12940)

【国際特許分類】

G 0 2 C 7/02 (2006.01)

G 0 2 C 7/10 (2006.01)

G 0 2 B 5/28 (2006.01)

【F I】

G 0 2 C 7/02

G 0 2 C 7/10

G 0 2 B 5/28

【手続補正書】

【提出日】令和 5 年 11 月 13 日 (2023.11.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

レンズ基材と、前記レンズ基材の一方の表面上に位置する多層膜と、前記レンズ基材の他方の表面上に位置する多層膜と、を含む眼鏡レンズであって、

前記眼鏡レンズの一方の表面において測定される 380 ~ 500 nm の波長域における平均反射率は、10.00% 以上であり、

他方の表面において測定される 380 ~ 500 nm の波長域における平均反射率は 5.00% 以下であり、

400 ~ 780 nm の波長域の全域において、前記眼鏡レンズの少なくとも一方の表面において測定される反射率は、5.00% 以下であり、

前記眼鏡レンズの 380 ~ 500 nm の波長域における平均反射率が 10.00% 以上である表面において測定される 430 ~ 450 nm の波長域における平均反射率 1 は、12.00% 以上であり、

前記平均反射率 1 と 460 ~ 480 nm の波長域における平均反射率 2 との差分 (平均反射率 1 - 平均反射率 2) は、10.00% 以上であり、かつ

前記眼鏡レンズの少なくとも一方の表面において測定される視感反射率は、0.10% 以上 1.80% 以下である眼鏡レンズ。

【請求項 2】

500 nm 超以上 780 nm 以下の波長域の全域において、前記眼鏡レンズの一方の表面において測定される反射率および他方の表面において測定される反射率は、いずれも 5.00% 以下である、請求項 1 に記載の眼鏡レンズ。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の眼鏡レンズを備えた眼鏡。

10

20

30

40